

取引適正化・価格転嫁促進セミナー

県内企業の 取組事例のご紹介

R6.11.28

広島県商工労働局イノベーション推進チーム

建設業（リフォーム業）

人材育成・人材マッチング支援

IT機器、設備導入支援

株式会社マエダハウジング



取組内容

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

- ・1999年、企業間の連携として協力業者会を発足。年6回の定例会を開催。定例会では、価値観・ビジョンの共有。さらに、**協力業者と共存共栄**していくために、**専門家（会計士、銀行員、信用調査会社）を交えた、経営勉強会等を開催している。**
- ・協力業者にとって課題の一つである人手不足に対し、**人材採用の援助を行う。協力業者と共同で採用説明会等を計画している。**
- ・**生産性向上のためのIT実装支援**のひとつとしてリモート検査を導入。遠隔で現場を管理することで、人手不足の解消や移動時間を削減している。

2. 「振興基準」の遵守

- ・**不合理な価格低減要請を行わない。**
- ・下請代金については、**創業以来100%現金支払い。**
- ・**働き方改革・働きがいのある企業対応を協力業者にも広めていく。**（無理な工期設定は禁止。長時間労働、低賃金を是正。）
- ・**知的財産の一方的な譲渡は求めない。**

工夫のポイント、背景等

- ・協力業者会を発足した一番の想いは、**協力業者との共存共栄を目指すこと。**
- ・建設業2024年問題に向けて、**受注企業、発注企業が一体となって対応していく。**

会社概要

本社：広島市 中区

事業概要

創業31年で3.2万件の実績を有するリフォーム専門企業。現在は「地域密着ワンストップサービス業」として、新築住宅や不動産にも事業を拡大している。

株式会社マエダハウジング様より一言

今後エリアを拡大する予定で、協力業者様を募集しています。共にパートナーシップを構築してお客様に選ばれる会社を目指していきましょう。



山陽工業株式会社



取組内容

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

- ・国土交通省が策定した、「建設業法令遵守ガイドライン」に基づき、**協力会社との適正な取引の推進**に努めている。
- ・携わった工事現場で、工事銘板に社員や下請企業の主任技術者の名前を明記し、**携わった技術者が家族や周囲の人に、自分の仕事を誇れるような取組**をしている。
- ・**建設キャリアアップシステム (CCUS)** を、**取引先の社員も含め活用**している。
- ・現場作業における熱中症・新型コロナウイルス・インフルエンザ等の対策及び受動喫煙防止に**協力会社と連携した健康経営**に努めている。

2. 「振興基準」の遵守

- ・取引先も働き方改革に対応できるよう、**下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行わない。**
- ・下請代金については、**全て現金支払い。**
- ・**片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用した知的財産権の無償譲渡などは求めない。**

工夫のポイント、背景等

- ・企業理念である『新たな価値づくりを実践し、社会に貢献する』のもと、お客様の信頼に応えられる企業を目指し、挑戦者としての姿勢を貫き、次世代の社会資本整備を担っていくことを CSR の基本としています。そのために、**協力会社等との関係におけるパートナーシップを大切にし、より高いコンプライアンスをもって公平で誠実な取引を推進**します。

会社概要

本社：広島市 中区

事業概要

創業以来、土木・建設工事の総合建設会社として、「広島」に地盤を置き、お客様の信頼、地域社会に貢献する企業を目指し取り組んでいる。

山陽工業株式会社様より一言

- ★**6年連続！ゴールドカード認定**
高品質な構造物の建設を目指し、実力を磨いています！
- ★**女性の積極的な雇用や活躍推進**
当社の取組が評価され、「建設人材育成優良企業表彰 優秀賞」を広島県内業者で初めて受賞！
- ★**DXやGX等の最新技術の導入**
生産性向上に努めるだけでなく、環境負荷低減のため、電動バックホウを導入しました！



株式会社エヌテック



取組内容

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

- ・取引先との共存共栄を図るため公正な成果配分とWEB・面談での情報交換を密にしている。
- ・取引先との受発注のやり取りをEDI化（専用ソフトでシステムに反映される仕組み）することにより、ミスや漏れも防ぎ、取引先との負荷・納期状況も可視化できる仕組みの構築に取り組む。
- ・取引先とともに技術を高め、定期的なITシステム勉強会を実施している。

2. 「振興基準」の遵守

- ・価格交渉は全ての受発注で実施。発注先に対して、随時、見積もりを提出することで、金額・納期等、ご理解いただいたうえで契約。又、取引先に対しても、随時、見積もりを徴取することで、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議している。
- ・下請代金は可能な限り現金払い。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とするよう努める。
- ・下請事業者に対して型の無償保管要請を行わない。

工夫のポイント、背景等

- ・お客様からの依頼に対し、高い品質の製品を短い納期で製造するため、自社工場だけではなく、全国の350～360社の協力企業をパートナーとして契約。自社との連携で毎月1,000点のアイテムを社内外で対応。
- ・協力企業と連携を取りながら、共存共栄を進め、困ったときに助け合える関係を構築。

会社概要

本社：福山市

事業概要

創業1968年1月。比較的小型の部品を、マシニングセンターやNC旋盤を使って加工・製造しており、検査によるチェック体制を含めて高性能・高精度の製品を提供している。

株式会社エヌテック様より一言

継続的な成長を目標に
これまでも、これからも
協力企業の皆様と共に取り組んで
参ります。



復建調査設計株式会社

取組内容

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

- ・取引先と誠実な対話を実施し、業務の効率化や生産性の向上など、安定した事業活動ができるよう支援している。
- ・取引先と安全衛生大会（年に1回）を開催し、労働災害撲滅、労働災害の再発防止を支援している。
- ・情報交換等を実施（協力会社の社員が出向し、復建調査設計のコア技術を1～3年学ぶ機会を提供）することにより、技術力向上を支援している。
- ・取引先との電子取引を推進することにより、取引先と当社双方の事務的作業の効率化に努めている。

2. 「振興基準」の遵守

- ・価格交渉の際は、随時見積もりを徴取し、契約。原材料費、エネルギーコストの高騰があった場合はもちろん、宿泊代等も含め、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指している。
- ・下請代金は、全て現金（振り込み）支払い。
- ・片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めない。

工夫のポイント、背景等

- ・協力会社との連携により、技術力・生産性の向上を図り、協力会社との共存共栄を目指します。

会社概要

本社：広島市 東区

事業概要

橋、道路、港、川や街づくりなどの企画・計画から、測量、調査、設計、維持管理まで一貫して手掛ける、総合建設コンサルタント。

復建調査設計株式会社様 より一言

私たちは、生活者の立場に立ち、グローバルな視野、幅広い洗練された技術、斬新な構想力で、優良な社会資本づくりをコーディネートし、豊かな未来社会の創造に貢献します。

社是
一、進取
二、協力
三、信頼